

略語一覧

| | | | |
|-------|---|-------|---|
| ADB | Asian Development Bank (アジア開発銀行) | EPZ | Export Promotion Zone (輸出加工区) |
| AFA | ASEAN Federation of Accountants (アセアン会計士連盟) | EU | European Union (欧州連合) |
| AFTA | ASEAN Free Trade Agreement (アセアン自由貿易協定) | FAO | Food and Agriculture Organization (国連食糧農業機関) |
| ASEAN | Association of Southeast Asian Nations (東南アジア諸国連合) | FDI | Foreign Direct Investment (外国直接投資) |
| BV | Bureau Veritas (船積み前検査を行なう会社名) | FRC | Final Registration Certificate (最終投資登録証明) |
| CAS | Cambodian Accounting Standards (カンボジア会計基準) | FTA | Free Trade Agreement (自由貿易協定) |
| CDC | Council for the Development of Cambodia (カンボジア開発評議会) | GDP | Gross Domestic Product (国内総生産) |
| CED | Customs and Excise Department (関税局) | GNI | Gross National Income (国民総所得) |
| CEPT | Common Effective Preferential Tariff (共通効果特惠関税) | GSP | Generalized System of Preferences (一般特惠関税制度) |
| CIB | Cambodian Investment Board (カンボジア投資委員会) | GVA | Gross Value Added (総付加価値額) |
| CPP | Cambodian People's Party (カンボジア人民党) | HFO | Heavy Fuel Oil (重油) |
| CRC | Conditional Registration Certificate (条件付投資登録証明書) | IBRD | International Bank for Reconstruction and Development (国際復興開発銀行) |
| CSA | Cambodian Standards on Auditing (カンボジア監査基準) | ICSID | International Centre for Settlement of Investment Disputes (投資紛争解決国際センター) |
| CSEZB | Cambodian Special Economic Zone Board (カンボジア経済特別区委員会) | IDA | International Development Association (国際開発協会) |
| EAC | Electricity Authority of Cambodia (カンボジア電力公社) | IFC | International Finance Corporation (国際金融公社) |
| EBA | Everything-But-Arms Initiative (後発開発途上国からEUへの輸入に関 し、武器等を除き関税を賦課せず、数量 制限も行わないとする制度) | ILO | International Labour Organization (国際労働機関) |
| EDC | Electricite Du Cambodge (カンボジア電力会社) | IMF | International Monetary Fund (国際通貨基金) |
| EIA | Environmental Impact Assessment (環境影響評価) | IPP | Independent Power Producers (独立系電力事業者) |
| | | IPR | Intellectual Property Rights (知的財産権) |
| | | ITU | International Telecommunication Union (国際電気通信連合) |

| | | | |
|---------|--|----------|--|
| KICPAA | Kampuchea Institute of Certified Public Accountants and Auditors (カンボジア公認会計士・監査士協会) | REE | Rural Electricity Enterprises (地方電気事業者) |
| kWh | Kilo Watt Hour (キロワット・時) | RGC | Royal Government of Cambodia (カンボジア王国政府) |
| Lao PDR | Lao People's Democratic Republic (ラオス人民民主共和国) | ROO | Rules of Origin (原産地規則) |
| LDC | Least Developed Country (後発途上国) | SAD | Single Administrative Document (単一管理書類) |
| LDO | Low Drop Out (低飽和) | SEZ | Special Economic Zone (経済特別区) |
| LEPNRM | Law on Environment Protection and Natural Resource Management (環境保護と自然資源管理に関する法律) | SEZ TSC | Special Economic Zones Trouble Shooting Committee (経済特別区) |
| MEF | Ministry of Economy and Finance (カンボジア経済財務省) | SPZ | Special Promotion Zone (特別奨励区) |
| METI | Ministry of Economy, Trade and Industry (日本国経済産業省) | SRP | Sam Rainsy Party (サム・レンジー党) |
| MFN | Most Favored Nation (最恵国待遇) | UN | United Nations (国際連合) |
| MIGA | Multilateral Investment Guarantee Agency (多国籍間投資保証機関) | UNCITRAL | United Nations Commission on International Trade Law (国連国際商務取引法委員会) |
| MIME | Ministry of Industry, Mines and Energy (カンボジア工鉱業・エネルギー省) | UNCTAD | United Nations Conference on Trade and Development (国連貿易開発会議) |
| MOC | Ministry of Commerce (カンボジア商業省) | UNESCO | United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization (国連教育科学文化機関) |
| MOFA | Ministry of Foreign Affairs (外務省) | UNIDO | United Nations Industrial Development Organization (国連工業開発機関) |
| MPTC | Ministry of Posts and Telecommunications (郵便電気通信省) | UPU | Universal Postal Union (万国郵便連合) |
| MWh | Mega Watt Hour (メガワット・時) | USTR | Office of the United States Trade Representative (米国通商代表部) |
| NAC | National Accounting Council (国家会計評議会) | VoIP | Voice over Internet Protocol (インターネット・プロトコールに基づく音声伝達方式) |
| NIS | National Institute of Statistics of Cambodia (カンボジア国家統計局) | WB | World Bank (世界銀行) |
| NR | National Road (国道) | WCO | World Customs Organization (世界税関機構) |
| PAS | Port Authority of Sihanoukville (シハヌークビル港湾公社) | WHO | World Health Organization (世界保健機関) |
| PMIS | Provincial-Municipal Investment Sub-Committee (省・特別市投資小委員会) | WIPO | World Intellectual Property Organization (世界知的所有権機関) |
| PPA | Power Purchase Agreement (電力購入契約) | WTO | World Trade Organization (世界貿易機関) |
| PSI | Pre-Shipment Inspection (船積み前検査) | | |
| QIP | Qualified Investment Project (適格投資プロジェクト) | | |

第1章 カンボジアに関する基礎情報

1.1 地理と気候

地理

カンボジアはインドシナ半島の西南部に位置し、全長2,615kmの国境線はベトナム(1,270km)、タイ(805km)、ラオス(540km)の3カ国と接している。国土の面積は18万1,035km²で、日本の面積の約半分である。

気候

カンボジアは熱帯モンスーン気候に属し、5月から10月が雨季、11月から5月までが乾季となっている。年間平均気温は27.7度で、最も気温が高くなる4月、5月は平均気温が30度を超える。

1.2 政治情勢

カンボジアの政体は立憲君主政であり、現国王のシハモニ国王(His Majesty Norodom Sihamoni)は2004年に王位を継承した。

カンボジア憲法では、カンボジアが自由民主主義、多党制、人民主権を採ることを定めている。憲法ではさらに立法、行政、司法の分立を定めている(憲法第51条)。

立法機関は二院制で、国民議会(下院:National Assembly)と上院(Senate)で構成されている。直近の選挙は国民議会が2003年、上院が2006年にそれぞれ実施されている。国民議会の構成はカンボジア人民党(Cambodian People's Party:CPP)が73議席、フンシンベック党(Funcinpec)が26議席、サム・レンジー党(Sam Rainsy Party:SRP)が24議席となっている。一方、上院は人民党が45議席、フンシンベック党が10議席、サム・レンジー党が2議席を占めている。

直近の国民議会選挙から1年後の2004年に人民党とフンシンベック党による連立政権が誕生したが、政権樹立に時間を要したのは、憲法の規定により国民議会議席の3分の2を占めないかぎり単独で政権を担当することができなかつたためである。(注:2006年に憲法改正があり、総選挙で絶対多数を得票した政党が政権を担当できるようになっている。)

1.3 法制度

法規序列

カンボジアにおける現在の法規序列は、一般に表1-1の通りと理解されている。

表1-1 カンボジアにおける法規序列

| |
|--|
| 1) 憲法:カンボジア王国における最高法規 |
| 2) 国際条約・協定:憲法第26条に依れば、国民議会の承認に基づき国王が署名し批准することとなる。かかる批准後において国際条約・協定は司法上の準拠基準の一つとなる。 |
| 3) 法律(Chhbab):国民議会により採択される法規。 |
| 4) 勅許(Reach Kret):国王が憲法で認められた権限に従い国王の名により発する。 |
| 5) 政令(Anu-Kret):閣議での採択に引き続き首相と関係閣僚により署名される。また首相は法令で定められた権限内で政令を發布することができる。 |
| 6) 省令(Prakas):法令に定められた権限内において政府の閣僚により発せられる。 |
| 7) 決定(Sechdei Samrech):「決定(Decision)」は首相により、「決定(Prakas-Deika)」は閣僚または知事により、法令に定められた権限に基づき発せられる。 |
| 8) 告示(Sarachor):一般的に、特定の法制度を説明したり明確にするために、或いは指示を与えるために、政府の長としての首相が、あるいは省庁の責任者としての大臣が發布する。 |
| 9) 州令(Arrete):州の地理的範囲内において有効であり、州知事が發布する。 |

立法過程

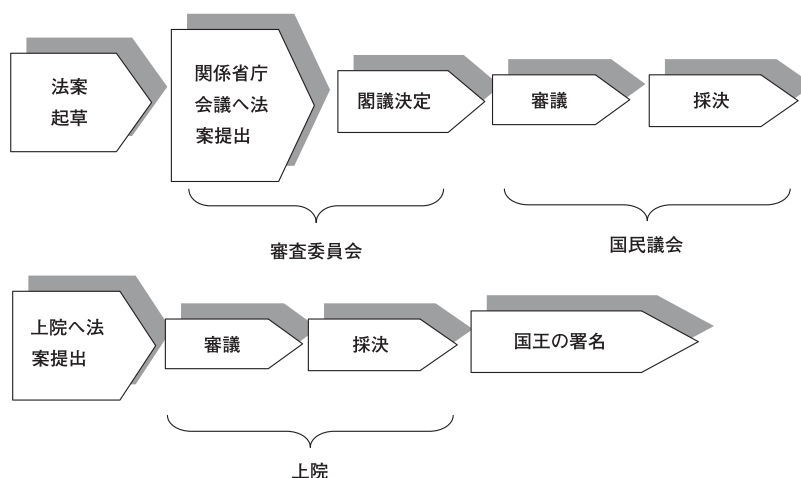
立法の過程については図1-1に示す通り、国民議会で可決された後、上院が再審議のうえ採択し、国王の勅許により公布される。

1.4 国際関係

外交政策

カンボジアは憲法により永世中立と非同盟の立場を明らかにしている。カンボジア王国は近隣及びその他すべての世界の国々との平和的共存の政策に従い、他国への侵略を行わず、直接・間接を問わず内政干渉をしないこととしている。諸問題は平和裏に相互の利益を尊重し解決することとしている。またカンボジア王国は、中立政策に矛盾するあらゆる軍事同盟及び軍事協定に加盟しないこととしている(憲法第53条)。

図 1-1 立法過程



主な国際機関への加盟状況

カンボジアは1955年に国連に加盟。1990年代初頭に、長期にわたる内戦が終結した後、経済関連の国際機関に相次いで加盟している。カンボジアが加盟している主な国際機関は表1-2の通りである。このほか、国連食糧農業機関（FAO）、国際通貨基金（IMF）、国際刑事警察機構（Interpol）、国連貿易開発会議（UNCTAD）、国連教育科学文化機関（UNESCO）、国連工業開発機関（UNIDO）、世界保健機関（WHO）などにも加盟している。

表 1-2 主な国際機関への加盟状況

| 機関名 | 加盟年次 |
|---------------------|-------|
| 国際電気通信連合（ITU） | 1952 |
| 国際連合（UN） | 1955 |
| アジア開発銀行（ADB） | 1966 |
| 万国郵便連合（UPU） | 1969 |
| 国際復興開発銀行（IBRD） | 1970 |
| 国際開発協会（IDA） | 1970 |
| 世界知的所有権機関（WIPO） | 1995 |
| 国際金融公社（IFC） | 1997 |
| 多国籍間投資保証機関（MIGA） | 1999 |
| 東南アジア諸国連合（ASEAN） | 1999 |
| 国際労働機関（ILO） | 1999* |
| 世界税関機構（WCO） | 2001 |
| 世界貿易機関（WTO） | 2004 |
| 投資紛争解決国際センター（ICSID） | 2005 |

注：*カンボジアは1999年に国際労働機関の6つの基礎的協定を批准している。

1.5 社会状況

人口

2006年の推定人口は1,400万人で、人口増加率は1.8%である。最大の都市である首都のプノンペン市の人口は116万9,800人となっている。なお、外務省によると2004年10月時点の在留邦人数は778人である。

民族

最大の民族はクメール民族（90%）で、その他の少数民族グループとしてチャム族（Cham）、ベトナム系、中華系などが居住している。

宗教

憲法により仏教が国教に定められており（憲法第43条）、全人口の90%は仏教徒である。そのほかの宗教として、イスラム教、キリスト教等がある。

言語と識字

カンボジアにおける公用語はクメール語である。2002年時点の識字率は全体で69.4%、男性は80.8%、女性は59.3%であった。

教育制度

カンボジアの教育制度は小学校（1～6学年）、中学校（7～9学年）、高校（10～12学年）、大学及びその他高等教育機関で構成されている。義務教育は日本と同様、中学校（9学年）までである。都市部では小学校就学率は非常に高くなっているが、中学校の就学率は40%、高校に至ってはわずか10%にとどまっている。

通貨

カンボジアの公定通貨はリエルであるが、商業取引では一般的に米ドルが使用されている。

祝祭日

2006年の祝祭日は表1-3に示す通りである。

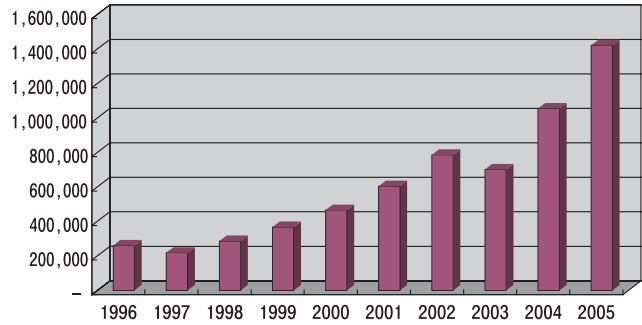
表1-3 2006年の祝祭日

| | |
|----------|---------------|
| 1月1日 | : 新年 |
| 1月7日 | : 解放記念日 |
| 2月13日 | : ミーク・ボキア・デー |
| 3月8日 | : 国際婦人デー |
| 4月14～16日 | : カンボジア正月 |
| 5月1日 | : メーデー |
| 5月12日 | : ヴィサカ・ボキア |
| 5月13～15日 | : シハモニ国王誕生日 |
| 5月16日 | : 聖欽祭 |
| 6月18日 | : モニク皇太后誕生日 |
| 9月21～23日 | : 孟蘭盆 |
| 9月24日 | : 憲法記念日 |
| 10月29日 | : シハモニ国王即位記念日 |
| 10月31日 | : シハヌーク前国王誕生日 |
| 11月4～6日 | : 水祭り |
| 11月9日 | : 独立記念日 |
| 12月10日 | : 国際人権の日 |

1.6 観光

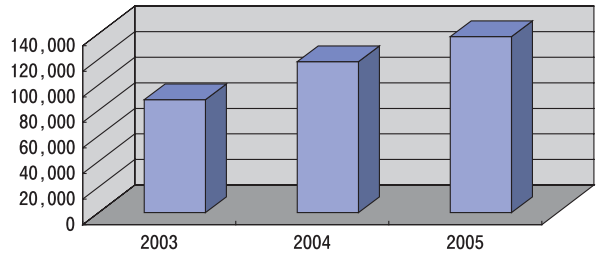
カンボジアへの外国人観光客は2005年に140万人に達し、10年前に比べ6倍となっている。日本人観光客は最近3年間増加しており、観光客全体の10%ほどを占めている。

図1-2 カンボジアへの観光客総数



出所：カンボジア観光省

図1-3 カンボジアへの日本人観光客数



出所：カンボジア観光省